

新しい文化複合施設を考える 市民ワークショップ

2024年4月6日(土)13:30~15:30

第1回「青梅市のまちじまん・文化じまん」

本日のプログラム

13:30 ごあいさつ、これまでの経緯について

13:50 会社紹介&自己紹介

14:10 グループワーク

- ① 個人で意見だし(10分)
- ② グループワーク(20分)
- ③ まとめ作業(20分)

15:00 5分休憩

15:05 発表タイム

15:25 次回予告&なんでもアンケート

15:30 終了

ワークショップの目的

■青梅市の新しい文化複合施設を考える

現在、青梅市では市民ホール、大型児童センターなどを含む文化複合施設と多目的屋外スペースの整備を検討しています。

新しい施設では、親子連れから中高生、社会人、シニア世代まで、あらゆる人々が交流し、賑わう、新しい青梅のシンボルになるような施設を目指しています。

- 文化複合施設が市民にとって身近であり、長く愛されるにはどうすればよいのか？
- 青梅に暮らす人々の新しい居場所になるにはどんな仕掛けがあるとよいのか？
- また、どんなイベントがあるとまち全体の賑わいにつながるのか？

意見を言いやすい「ワークショップ形式」でこれからの青梅市や新しい文化複合施設について考えましょう！

ワークショップの目的

■あらゆる立場の市民との意見交換&気づきの場

また、本ワークショップは「市民説明会」でもなければ、意見をひとつにまとめる「提言の場」でもございません。

世代や立場の異なる市民が集まって、

ざっくばらんに、楽しく！自由に！意見を出していただくことを大切にしています。

- そんな考え方もあるのか…！
- 青梅市にこんなに面白い活動をしている人がいたんだ！
- 青梅市を盛り上げるために、これから私にできることってなんだろう？

など、新しい出会いや気づきにつながるワークショップを目指しています。

これまでの経緯

■事業用地について

文化複合施設の整備を予定している事業用地は、JR 東青梅駅から徒歩2分の場所に位置し、市役所や西多摩保健所と隣接しています。また、事業用地内には健康センター、旧教育センター、福祉センターがありますが、今後この3センターを解体し、市民ホール、大型児童センター等を含む文化複合施設と国等の施設、民間提案施設を整備する予定です。



これまでの経緯

■東青梅1丁目地内諸事業用地等利活用構想(平成29年度)

青梅市は、平成29年に東青梅1丁目地内諸事業用地等利活用構想を策定し、「ホール」を中心として「公共施設」、「民間施設」に加え、国施設等の配置や事業手法について検討しました。

また、検討にあたっては、市民ワークショップとシンポジウムを開催し、市民の皆様より幅広いご意見をいただきました。



ワークショップでの意見まとめ

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| ①情報交換が可能な場づくり | ⇒人と人とのつながり、コミュニケーション |
| ②変化に臨機応変に対応できる建物 | ⇒住民の手により進化する施設 |
| ③施設に対する愛着を持つことができる仕組み | ⇒住民参加の運営づくり |
| ④自由度の高い広場 | ⇒みんなが集まる広場・公園 |

これまでの経緯

■青梅市市民ホールに関する懇談会(令和4年度)

令和4年度には、事業用地の利活用における主要な施設である「ホール」のあり方について、市民・利用者・有識者の方々との意見交換をとおして以下のとおり取りまとめました。

ホールの性格・コンセプト

- ・100年以上愛される青梅市の新しいシンボル
 - ・あらゆる市民が利用し集う場、市民に愛される場所
 - ・自然との調和・まちのランドマーク
- ⇒ホールを使用する人もしない人も集まり、**交流が生まれる「市民の広場」**

ホールに求められる機能

- ①市内文化団体や学校利用が中心の**500～700席程度の中規模ホール**
- ②福祉センター会議室の代替施設としての**多目的の平土間スペース(200人～300人収容)**
- ③**屋外イベントスペース**



大型児童センターについて

■大型児童センターとは？

- ・小型児童館に加えて、児童の体力増進に関する指導機能や、
中学生・高校生等の年長児童の情操を豊かにし、健康を増進するための育成機能を有する施設のこと。

⇒ 中高生の居場所となる施設

大型児童センターの機能等

【対象】 0～18歳未満のすべての児童 ※特に年長児童を優先

【面積】 原則500㎡以上／屋外広場を有すること

【設備】 **集会室、遊戯室、図書室、執務室**

必要に応じ、相談室、創作活動室、静養室、児童クラブ室、スタジオ、アトリエ、トレーニング室、小ホール、映画等ライブラリー、喫茶室等、年長児童を育成するための設備及び社会参加活動の拠点として活用するための設備等を設けること

※児童の体力増進に資するために必要な運動遊び用の器材、体力等の測定器材等を整備すること
※年長児童の諸活動に資するために必要な備品等を整備すること。

今後の予定

■整備計画の策定(令和5年度～6年度)

市では、利活用構想を基に、令和5年度から6年度にかけて整備基本計画を策定していく予定です。

この整備基本計画では、懇談会報告書を基本に市民ホールの機能を検討するとともに、

大型児童センター等、文化複合施設に求められる機能や各施設の配置、事業費、事業スケジュールなどについて検討し、取りまとめていきます。



■株式会社シアターワークショップ

「劇場・ホール」に関わるすべてのことを！

- 創業41年(1983年～)
- 全国で250以上の「劇場・ホール」づくりに携わる。

最近では実際に施設運営も

- ハード : 構想・計画づくり、設計・施工のコンサルティング など
- ソフト : 管理運営計画づくり、開館準備支援、イベント・事業の企画制作運営 など
- 施設運営: 公共施設・民間施設(指定管理・運営受託・人材派遣)など

公共施設…市民に愛される施設づくり=市民参加、市民参画の施設づくり

[主な実績]

東京国際フォーラム／文京シビックホール／歌舞伎座／杉並公会堂／オリンパスホール八王子／吉祥寺シアター
渋谷ヒカリエ ヒカリエホール／丸の内ルーブル オルタナティブシアター／浅草九劇／
勝浦市芸術文化交流センターKüste(キュステ)／市川市行徳文化ホール(I&I)、公会堂／浦安音楽ホール／
黒部市国際文化センター・コラーレ／いわき芸術交流館・アリオス／北上市文化交流センター・さくらホール／
大船渡リアスホール／茅野市民館／港南区文化会館／やまと市文化創造拠点シリウス 他全国の施設計画に従事

自己紹介

皆さんの

①お名前

②所属

③青梅のおすすめポイント（文化、歴史、食、自然、なんでも結構です！）

を教えてください！（目標：1人**20秒**以内！）

本日のテーマ

■青梅市のまちじまん&文化じまん

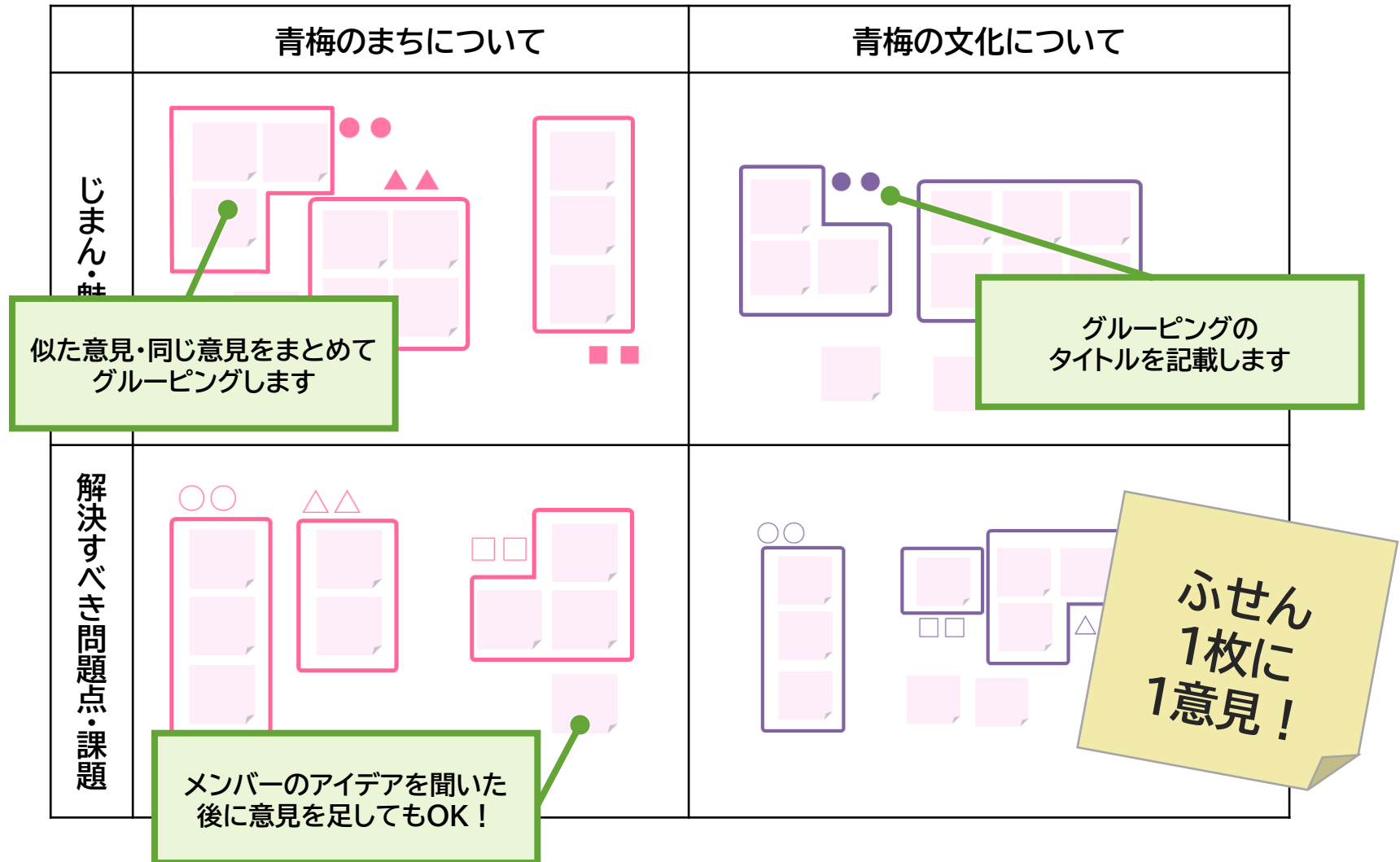
青梅のまちと文化、それぞれのじまんポイント、魅力を教えてください！

…と同時に、これから解決すべき問題点、課題も考えてみましょう。

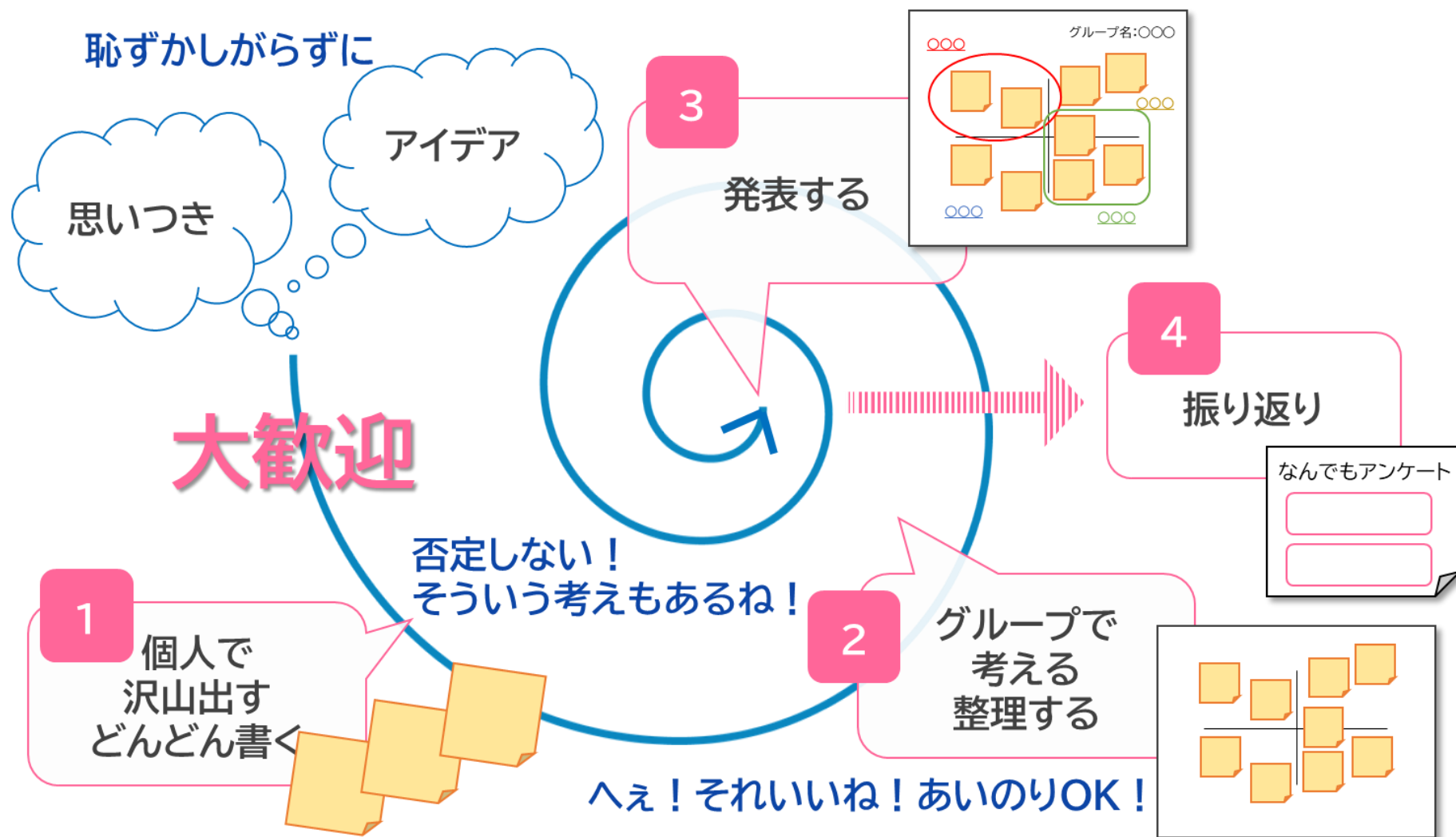
	青梅のまちについて	青梅の文化について
じまん・魅力		
解決すべき問題点・課題		

本日のテーマ

■模造紙の作り方



ワークショップの流れ



ワークショップのお約束

は 恥ずかしがらずに、どんどん書いてみる、出してみる。

ひ 否定しない！自分と違った意見も、それもあるね。

ふ ふせん1枚に一意見！なるべく沢山、なるべく短く。

へ へえ！それ、いいね！真似してOK！便乗して発想を広げる。

ほ 他の人・グループの意見を聴く、褒める。

次回予告

いずれも13:30~15:30

回	日程	テーマ
①	4/6(土)	青梅市のまちじまん・文化じまん
②	5/11(土)	新施設でやりたいこと・やってほしいこと
③	6/8(土)	こんな施設・機能があったらいいな+専門家レクチャー
④	7/6(土)	敷地を歩いてみよう
⑤	8/31(土)	使いやすい施設配置を考えよう+専門家レクチャー
⑥	9/28(土)	まとめ&市民参画について



何でもアンケート

■最後に…

本日の感想や言い足りなかったことなど、「なんでもアンケート」にご記入ください。
また、WSかわら版のタイトル案も募集します！

第1回 新しい文化複合施設について考える 市民ワークショップ
なんでもアンケート

お名前： _____

1. 本日の感想をどうぞ！

2. 言いそびれてしまったこと、今後の要望など、なんでもどうぞ！

ありがとうございました！

かわら版タイトル案

